

市民社会をつくる
ボランティア
フォーラム
TOKYO2024

希望ある
未来をつくる



2024年

2/9金・10土・11日

3日間にわたり、様々な社会問題に
焦点をあてた20の分科会を開催します。

会場 飯田橋セントラルプラザ及びオンラインほかで開催

参加費 1分科会：1,000円 学生または18歳未満の方は無料
会場参加・フィールドワークの3分科会以上は3,000円均一
(オンラインへの変更不可)

主催 東京ボランティア・市民活動センター

企画運営 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO2024実行委員会

後援 東京都、特定非営利活動法人日本NPOセンター、武蔵野市

特別協賛 華為技術日本株式会社(ファーウェイジャパン)、西武信用金庫、株式会社三菱UFJ銀行

協賛 NEC ネットズエスアイ株式会社、公益財団法人SOMPO環境財団、公益財団法人SOMPO福祉財団、社会福祉法人テレビ朝日福祉文化事業団、東京都生活協同組合連合会、公益財団法人日本社会福祉弘済会、公益財団法人日本テレビ小鳩文化事業団、株式会社熊谷組、特定非営利活動法人モバイル・コミュニケーション・ファンド

協力 社会福祉法人清水基金、生活協同組合パルシステム東京、中央労働金庫、モンデリーズ・ジャパン株式会社



フォーラムホームページ：<http://tvac.or.jp/vf/>

ボランティアフォーラム

Facebook @voluntaryforumtokyo
(市民社会をつくるボランティアフォーラム Tokyo)

X (旧 Twitter) @voluntaryforum

Instagram @voluntaryforum

お問い合わせ 東京ボランティア・市民活動センター TEL：03-3235-1171 FAX：03-3235-0050

市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2024

趣 旨

「市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO」は、私たちの暮らしにかかわるさまざまな社会問題に焦点をあて、私たち市民にできることを考えるイベントとして、2004年から開催しており、今回で20回目になります。企画運営は実行委員会形式で、分野、地域、セクターを横断したボランティア・市民活動にかかわるメンバーで構成しています。毎年、参画した実行委員同士で問題意識を持ち寄り、協議を重ね、いま取り組みたい社会課題などを発信しています。

数年にわたって猛威を振るった新型コロナウイルスは、私たちの生活に大きな爪痕を残しました。街には活気が戻りつつあるようにみえますが、人と人とのつながりは希薄化し、孤独・孤立が進んでいます。また、世界で多発する自然災害や終わりの見えない紛争・戦争が起きるなど、混沌とした状況が続いています。

一方で、このような多様で複雑化する社会と向きあい、課題解決に向けて行動する市民活動も広がりを見せています。そこで、私たち実行委員会では、未来に向けて希望をもち、ともに考え行動していきたいとの思いから、今年のテーマを「希望ある未来をつくる」としました。

私たち一人ひとりが自分ごととして今後の「市民社会」を描ききつかけとなるような場にします。みなさんとお会いすることを楽しみにしています。

分 科 会

分科会とはテーマごとに、考えたり、話し合ったり、研究したりする会のことです。

- ハイブリッド**
1 ▶ **2/9(金) 19:00~21:00** **学生サミット～当たり前ってなんだ?～**
学校生活や日常で何気なく守っているルール。そのルール、本当に今の私たちの生活に合っていますか?自分の中の常識は、誰かにとってはあり得ないことかもしれません。日常を深く観察し、話し合い、新しい知見を手に入れながら学生が考える理想の社会を創造しませんか?
- ハイブリッド**
2 ▶ **2/9(金) 19:00~21:00** **ギャップを埋めたい!制度の「はざまの子どもたち」の人権を守るには?**
日本では、障害の種類や状態によっては障害者手帳がもらえません。それにより適切な支援がされない人たちがいます。この分科会ではそんな制度からもれた、「はざまの子どもたち」の教育や生活などを知り、人権的視点を持った仕組みづくりを学んでいきます。
- 会場**
3 ▶ **2/9(金) 19:00~21:00** **ボランティア活動で越境学習を実感しよう**
越境学習とは、いわゆる“ホーム”と“アウェイ”の境界を行き来することによって学びを得ることをいい、ボランティアへの参加も越境学習の機会となります。ワクワクする?居心地がわるい?この感じこそが学びを得ている証拠かも?!参加者同士で体験を共有し、越境学習への理解を深めましょう。
- ハイブリッド**
4 ▶ **2/10(土) 9:30~12:00** **子ども・若者ケアラー(ヤングケアラー)支援を考える～支援のあり方、支援の進め方、当事者の経験も踏まえて～**
「ヤングケアラー」という言葉を耳にする機会が増えてきましたが、どのようなイメージや理解をお持ちでしょうか。家族の介護を担っている子どもや若者たちへの必要な支援は何か?お手伝いとの違いは何か?まずは、現状を正しく理解し、支援のカタチを一緒に考えましょう。
- 会場**
5 ▶ **2/10(土) 9:30~12:00** **Ally(アライ)として何ができる?—LGBTQフレンドリーなコミュニティづくりを考える—**
LGBTQ当事者が安心して過ごせる社会の実現に向けて、性の多様性を理解し、支持する立場であるAlly(アライ)として、当事者や私たち自身がともに気持ちよく活動できるコミュニティをつくるためにできることは何か、みなさんと一緒に考えたいと思います。
- ハイブリッド**
6 ▶ **2/10(土) 9:30~12:00** **若者の政治参加を考える**
各種調査で若者の選挙の投票率や政治への関心の低下が示されており、大きな課題といえます。こうした状況において、なぜ若者世代の関心が低いのか、どのように投票率や関心の向上を図れるのか、さまざまな取り組みから若者世代の政治参加(今回は特に選挙に絞って)について考えていきます。
- ハイブリッド**
7 ▶ **2/10(土) 9:30~12:00** **「日本を再び戦場としないために」市民のできることを考える**
第二次世界大戦以降、その教訓から戦争を放棄し約80年間近く平和を維持してきた日本のこれからの平和の継続に向けて市民が取り組むべきことは何なのか?
沖縄での基地建設や軍備増強に反対する市民の活動状況などを知り、今後私たちが平和実現のために果たすべき役割を考えたいと思います。
- 会場**
8 ▶ **2/10(土) 13:30~15:30** **タブーにしない!虐待について話して知ろう**
「児童虐待」については、まだまだオープンに話せない雰囲気があります。
虐待サバイバーといわれる、子ども時代に虐待を受けた方の体験を聞き、虐待問題への理解を深め、不安を抱えている子どもたちが、誰かに相談しやすくなる社会環境を作る一歩につなげていきたいと思っています。
- ハイブリッド**
9 ▶ **2/10(土) 13:30~15:30** **居場所づくりの中で「災害」を考えませんか?～普段のつながりづくりからできること～**
私たちの地域には、さまざまな居場所があります。「居場所」と「災害」は一見するとつながりがないように見えますが、普段の居場所づくりのノウハウが「災害」時には大きな支えあいの力になります。いつか来るかもしれない「災害」について、みんなで話し合ってみませんか?
- ハイブリッド**
10 ▶ **2/10(土) 13:30~15:30** **共感されるNPOになろう～企業や行政との協働、助成金の活用～**
活動を続けていくなかで、人、物、金、情報が必要といわれますが、それらは団体や活動に共感されると集まりやすいと考えられています。実際に活動しているNPOから工夫を聞き、参加者同士で考えましょう。
- フィールドワーク**
11 ▶ **2/10(土) 15:00~17:00** **アート×居場所～アートを介してコミュニケーションを深めよう～**
望まない孤独、世代間の分断など、人と人との関係が希薄化し多くの社会問題が深刻化しています。それに対し、アートを介した取り組みが生まれてきています。この分科会では、文化的処方をとおして、一人ひとりのとらえ方が違うことを発見し、互いの理解を深める対話の重要性を体験します。
開催場所: 岡さんのいえTOMO(世田谷区上北沢)

私たちが実行委員です。

秋本 美帆(中央大学文学部)／芦澤 弘子(聖学院大学ボランティア活動支援センター)／市川 徹(株式会社世田谷社／一般財団法人世田谷コミュニティ財団)／犬塚 尚樹(特定非営利活動法人ふれあいの家 おばちゃんち)／若崎 克己(玉川学園地区社会福祉協議会(公募))／枝見 太郎(社会福祉法人東京都共同募金会)／鹿住 貴之(認定特定非営利活動法人JUON NETWORK)／神元 幸津江(特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD))／久保 賢人(中野区社会福祉協議会 中野ボランティアセンター)／佐藤 純(特定非営利活動法人 Hand Over Japan (HOJ))／高橋 義博(府中市市民活動センター プラッツ／Tripod)／田中 祥子(デロイト トーマツ グループ)／富安 義樹(生きづらわーほりプロジェクト)／村下 初海(コーダえん)／藤掛 素子(公募)／堀尾 麗華(認定特定非営利活動法人 難民を助ける会 (AAR Japan))／●オプザーバー-伏見 明(東京都教育庁／自由な美術活動空間)

フィールドワーク

12 2/10(土) 13:30～15:30 図書館という公的な空間から新しい出会いを考える～図書館×「やさしい日本語」×共生～

自分との対話を深める場として進化してきた公立図書館ですが、コミュニティの中核としての取り組みも行われています。今回は図書館を通じた新しい出会いとして、在住外国人とのかかわりづくりを、デンマークなどの実践事例を学びつつ、対話セッションを行い、地域における共生について考えます。

開催場所：武蔵野プレイス(武蔵野市)

ハイブリッド

13 2/10(土) 16:30～18:30 おひとりさま(あるいは頼れる人のいない)高齢者の終活支援を考える

単身高齢者の増加と社会的孤立が問題になってきています。このような身寄りのない単身高齢者を、日頃の日常生活から死後の手続きまで、地域で支えていくにはどうしたらよいのだろうか？現状の制度や支援では支えきれなくなっている課題をみなさんと一緒に考えていきたいと思ひます。

ハイブリッド

14 2/10(土) 16:30～18:30 多文化共生のイマを知る～多文化共生の「自分ごと化」～

多文化共生の実現には、地域社会で外国人と共生していくという思いや考えを持つことが必要だと考えています。本分科会の目的は、多文化共生を自分ごとのように考えるきっかけづくりや、個々の意識に働きかけることによって、現状をどう変えていくことができるか考えていきたいと思ひます。

ハイブリッド

15 2/10(土) 16:30～18:30 ボランティア・市民活動推進のあり方と未来を考える

コロナ禍を経て増大した格差や分断などが浮彫になり、社会参加の流れも単発のイベント参加など気軽なかかわり方(エピソードック)になりつつあります。この変化に各区市町村のボランティア・市民活動推進機関はどのように対応するのか。この分科会で答えに近づくことを期待しています。

ハイブリッド

16 2/10(土) 19:00～20:00 交流会「ミ・ラ・イ☺カフェ」(参加費無料)

分科会の時間だけでは話さきれない！！もっと参加者同士で話したい！そんな参加者のみなさんや出演者、実行委員などが、会場で自由に語り合える場です。交流会の様子をオンライン中継もします！

会場

17 2/11(日) 9:30～12:00 10年後の「超ボランティア社会」を想像する

ボランティアがもっと身近になればよいと思ひている人は多くいると思ひますが、本当に身近になったらどんな社会になるのでしょうか。あらゆる分野で老若男女誰もが日々当然のようにボランティアを行っている「超ボランティア社会」をブレインストーミングによってみんなで想像してみます。

会場

18 2/11(日) 9:30～12:00 暮らしに合わせた在宅避難を考えよう！～私の備えと、みんなの備え～

東京都は首都直下地震により最大約300万人の避難者を想定しています(令和4年度)が、地域や自宅に危険がなければ、自宅に留まる在宅避難も選択肢のひとつです。マンション・戸建て、一人暮らし、乳幼児・ペット・介護など、私たちの暮らしに合わせた備えをみんなで考えます。

会場

19 2/11(日) 9:30～12:00 対話：健康(ウェルビーイング)と社会貢献

ボランティアな活動をする、自分は／相手は健康になるでしょうか。逆に不健康になることはあるでしょうか。健康とは身体／精神／社会的に十分に満たされた状態のこと。お互いの経験や感覚をもちよって、じっくり考えて言葉にしたり、考えを聴いてびっくりしたり、問い直したり発見をする“対話”ができればうれしいです。

ハイブリッド

20 2/11(日) 13:30～15:30 ストップ！食品ロス～私たちにできることを考えよう～

日本では、まだ食べられるのに廃棄される食品が、国の統計によると523万トン(2021年)あるといわれています。これは、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食料支援量年間約440万トン(2021年)の約1.2倍です。この分科会では、食品ロスの現状や高校生の取り組みを知り、私たちにできることを考えます。

会場

21 2/11(日) 13:30～15:30 中学生・高校生のボランティア活動発表会～学校での取り組みを知ろう～

中学校・高校のボランティア部や生徒会、あるいは有志のグループ、個人の活動の発表会をします！どのような発表があるかは当日までお楽しみに！

ハイブリッド

22 2/11(日) 16:00～17:30 クロージング「ボランティアフォーラム第20回記念講演」(参加費無料)

「市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO」は、2004年から開催しており、今回で20回目になります。そこで、第20回を記念して、「市民社会を変えることができるのか？」をテーマに元NHKアナウンサーの堀潤さんにご出演いただき、実行委員とともに、議論を深めます。

ふれあい満点市場～NPO・NGOの作品展示販売～

ふれあい満点市場では、ボランティアグループやNPO、NGO、福祉作業所の方が、手作りの作品を展示販売しています。作品には、作り手の想いがこめられています。お買い物しながら、作品ができるまでのことや、作品を作っている方のことを聞いていきませんか？

ボランティア・市民活動情報誌「ネットワーク」展

隔月で発行している東京ボランティア・市民活動センターの情報誌「ネットワーク」。フローラル信子さんが描く癒やし系で幻想的な表紙の原画を中心に、本誌バックナンバーの記事の一部をご紹介します。

参加申込書 (FAX・郵送用)

FAX : **03-3235-0050**

※可能な方はホームページから
のお申し込みをお願いします。
<http://www.tvac.or.jp/vf/>



市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2024

ふりがな		ご所属	
お名前			
ご住所 〒 -		TEL ()	
※行事保険加入のため必ずご記入ください。		FAX ()	
E-mail		必要な配慮について (例: 手話通訳・車いす介助・託児サービスなど)	
※参加券 (PDF) の送付や、中止、変更の際の連絡に使用しますので、必ずご記入ください。E-mail がない方は、郵便で送付します。			
入金方法	コンビニ払い ・ 銀行振込み	※手数料がかかります	学生または 18 歳未満ですか
			はい ・ いいえ

【日時・会場】 参加したい分科会のオンライン参加か会場参加かを選んで をつけてください。

日	時間	飯田橋セントラルプラザ			
		12階		10階	
		AB	CD	A	B
2月9日(金)	19:00 ~ 21:00	1 <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン 学生サミット～当たり前ってなんだ?～	2 <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン ギャップを埋めたい! 制度の「はざまの子どもたち」の人権を守るには?	3 <input type="checkbox"/> 会場 ボランティア活動で越境学習を実感しよう	
	9:30 ~ 12:00	4 <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン 子ども・若者ケアラー(ヤングケアラー)支援を考える～支援のあり方、支援の進め方、当事者の経験も踏まえて～	5 <input type="checkbox"/> 会場 Ally(アライ)として何ができる? —LGBTQフレンドリーなコミュニティづくりを考える—	6 <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン 若者の政治参加を考える	
2月10日(土)		4階 7 <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン	「日本を再び戦場としないために」市民のできることを考える		
	13:30 ~ 15:30	8 <input type="checkbox"/> 会場 タブーにしない! 虐待について話して知ろう	9 <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン 居場所づくりの中で「災害」を考えませんか? ～普段のつながりづくりからできること～	10 <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン 共感されるNPOになるう ～企業や行政との協働、助成金の活用～	
	16:30 ~ 18:30	13 <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン おひとりさま(あるいは頼れる人のいない)高齢者の終活支援を考える	14 <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン 多文化共生のイマを知る～多文化共生の「自分ごと化」～	15 <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン ボランティア・市民活動推進のあり方と未来を考える	
	19:00 ~ 20:00	16 <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン	交流会「ミ・ラ・イ☺カフェ」(参加費無料)		
2月11日(日)	9:30 ~ 12:00	17 <input type="checkbox"/> 会場 10年後の「超ボランティア社会」を想像する	18 <input type="checkbox"/> 会場 暮らしに合わせた在宅避難を考えよう! ～私の備えと、みんなの備え～	19 <input type="checkbox"/> 会場 対話: 健康(ウェルビーイング)と社会貢献	
	13:30 ~ 15:30		20 <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン ストップ! 食品ロス ～私たちにできることを考えよう～	21 <input type="checkbox"/> 会場 中学生・高校生のボランティア活動発表会 ～学校での取り組みを知ろう～	
	16:00 ~ 17:30	22 <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン	クロージング「ボランティアフォーラム第20回記念講演」(参加費無料) ゲスト: 堀潤さん(NPO法人8bitNews 代表理事/元NHKアナウンサー)		
フィールドワーク					
2月10日(土)	15:00 ~ 17:00	11 <input type="checkbox"/> フィールドワーク アート×居場所 ～アートを介してコミュニケーションを深めよう～ 開催場所: 岡さんのいえTOMO(世田谷区)		2月10日(土) 13:30 ~ 15:30	12 <input type="checkbox"/> フィールドワーク 図書館という公的な空間から新しい出会いを考える ～図書館×「やさしい日本語」×共生～ 開催場所: 武蔵野プレイス(武蔵野市)